

2020年度あいち・ウーマノミクス研究会 女性雇用促進グループ会議  
女性活躍促進に向けた各社の取組について

会社名	中日本高速道路株式会社		
従業員数(うち女性の数)	2290 人 ( 373 人)		※2020年12月時点
女性従業員数の推移(直近3年間の推移)	288 人 (2017年12月)	329 人 (2018年12月)	360 人 (2019年12月)

1 女性活躍推進法に基づく取組等について

女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の計画期間	2018年4月1日～2021年3月31日	
女性の活躍促進に向けた目標(上記の目標)・現状値	<b>目標</b> ・新規採用者の女性比率30%以上(2016年度～累計値) ・2020年度までに女性管理職10名以上	<b>現状値</b> ・2016～2021 32.4% ・7名(2020.12時点)
女性の活躍促進に向けた取組(上記の目標に向けた現在の取組)	・女性採用比率30%以上 理系女性向け個別説明会や現場見学会を実施しています。 ・女性管理職10名以上 キャリア開発研修などを通じ、キャリア形成を支援するとともに、外部機関が実施する異業種交流会への研修派遣や社内の女性会議を通じて、人的ネットワーク構築支援や意識改革を推進しています。 ・外部機関が実施する、女性活躍推進に関する研修に男性社員を派遣し、ダイバーシティ・女性活躍推進について男性社員の意識改革を推進しています。	
取組の効果	・5か年計画の累計数値目標(30%以上)を達成予定 ・女性管理職社員については、目標達成に向け着実に増加 ・女性社員が将来も働き、活躍し続けることを目的に、各地域単位で自律的に会議を開催するなど、ネットワークの形成やキャリアに対する意識向上が進んでいると考えています。 ・男性社員の育児休業取得者の半数が1か月以上の育児休業の取得	

2 新たな取組や力を入れている取組、PR事項等について

2020年度に新たに実施した取組や力を入れている取組、PR事項等	○就業規則の改正(介護・看護休暇の時間単位取得(法令対応)) ○現場見学会の実施 ・内勤を主とする女性社員を対象に現場見学会(サービスエリアなど)を開催し、今後CS向上や収益向上施策の提案を行う予定。 ○転勤特例制度の活用により、「ワーク・ライフ・バランスや多様で柔軟な働き方」の推進
----------------------------------	---

### 3 コロナ禍を受けて取り組んだ（強化した）取組や PR 事項、取組によって見えた課題等について

コロナを受けて取り組んだ（強化した）取組や PR 事項、課題等	<ul style="list-style-type: none"><li>・テレワークについて、在宅勤務日数の上限撤廃、連続勤務などを可能とした。これにより男女を問わず利用が促進され、ワークライフバランスの推進に寄与した。</li><li>・育児理由等によりこれまで全日年休としていたものが、リモート会議等の活用により時間単位休暇を取得することで働くことが可能となった。</li><li>・テレワークの課題として資料のデジタル化や社員の意識改革・押印文化の見直しが必要と考えています。</li></ul>
---------------------------------	---

※2,3 に関する**力を入れている取組や PR したい事項が分かる資料（A4 サイズ・1 枚程度）**を  
**ご提出**ください。本紙及び提出いただいた資料は、県ホームページにて公表いたします。